

第9回地下空間ワーキング（議事概要）

名古屋駅周辺の大規模な浸水に対して、地下空間における人的被害、施設被害を軽減するため、国、県、市、地下空間に関係する企業等が参加し地下空間の事前の防災行動計画(タイムライン)を検討する「地下空間ワーキンググループ」を平成27年10月に設置しました。

第9回目となった今回のワーキングでは、地下空間における名古屋駅地区地下空間タイムライン（共通行動版（案））などについて議論を行いました。

- 日時：平成30年1月16日（火）14:00～15:30
- 場所：名古屋ダイヤビルディング1号館6階 161会議室
- 参加機関：中部地方整備局 庄内川河川事務所、名古屋地方気象台、愛知県警察、名古屋市、名古屋駅地区街づくり協議会、名古屋駅地区防火・防災管理協議会 他

<議事内容>

- 1) 第8回地下空間WGの結果について
ワークショップで出された課題について、内容の確認を行いました。
- 2) 地下空間WGにおける公表について
前回までの検討を踏まえた名古屋駅地区地下空間タイムライン（共通行動版（案））について、議論を行いました。
- 3) 地下空間WGにおける今後の課題について
普及・啓発の課題や実運用の課題について、議論を行いました。
- 4) 庄内川事前防災行動計画（タイムライン）検討会の開催に向けて
「第9回 庄内川事前防災行動計画（タイムライン）検討会」において、地下空間WGとして名古屋駅地区地下空間タイムライン（共通行動版（案））等の検討結果を報告する内容を確認しました。



会議の様子